

事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

I 概況

一昨年来の新型コロナウイルス禍に対し、国・地方自治体は、ワクチン接種を始め各種対策を優先課題として実施しているが、コロナウイルス株の変異、国民における危機意識の低下等により、第5波で止まらず、過去最大の第6波に遭遇し、未だ終息する気配はありません。

このような環境の中にあつて、令和2年度第4回理事会(令和3年3月22日開催)で決定した「令和3年度事業計画・収支予算」に沿って、協会の自主事業、国・地方自治体等の助成事業及び委託事業等については、コロナ感染症対策に関する、委託者側、実施会場(ホール、学校等)及び派遣協会員(講師等)と十分な調整を行い、鋭意実施してまいりました。なお、春季名流演奏会及び子供演奏会は、コロナ感染状況の悪化等に鑑み、開催を断念しました。

また、国のコロナ禍に対する大型補正予算に組み込まれた文化庁の緊急対策の一環である「子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業(邦楽チャレンジ)」及び「邦楽普及拡大推進事業(大学向け)」に対して、各々の実施団体からの協力要請に基づき、演奏者派遣等の協力を行いました。なお、これらの事業は、平成3年度事業計画には計画されていない事業であるため、令和3年度第4回理事会(令和3年12月6日開催)において「令和3年度事業計画の一部変更」を決議して、実施しました。

協会を取り巻く環境は、少子高齢化に加え、経済のグローバル化、IT社会、労働環境等々大きく変わり、これらが「会員の減少」に端的に表れています。このため、平成30年度に、新たな会員サービスの創設(秋季三曲名流演奏会の開催)及び未加入社中・団体の入会奨励を行い、会員数減少は一時的に歯止めをかけることができましたが、令和元年度以降には、再び減少傾向を辿り、令和3年度末の会員数は4,403名(前年度末比93.9%)となりました。また、会員から戴く年会費は、令和2年度通常総会において、「令和3年度から1,000円値上げして4,000円にする」ことが決議されました。

以下に、令和3年度事業の実施状況を報告します。

II 主な事業報告

公益事業1 三曲音楽の普及・振興を主な目的とする事業

公1(1) 定期演奏会事業

● 三曲名流演奏会 <自主事業>

【春季名流演奏会】

平成26年にそれまでの三曲定期演奏会と三曲名流大会を統合して「三曲名流演奏会」となつてから8年目の演奏会を、令和3年5月2日(日)に国立劇場大劇場において、コロナ禍のため曲数・出演者数を絞った形で開催する予定であったが、感染状況悪化を受け、4月18日に急遽開催中止を決定。

<計画>

曲数：22曲

出演者：延 435名

【秋季名流演奏会】

三曲の普及・向上に向け、会員の出演機会を増やすことを狙いとして平成30年から開催し4年目(3回目)となる演奏会を、感染予防対策として、舞台上の人数を制限し、また、演奏曲数を減らして実施。

日 時：令和3年10月24日(日) 11時開演
 会 場：国立劇場小劇場
 曲 数：23曲
 出演者：延 366名
 入場者：492名

● 三曲定期公演「第8回日本の響」 <自主事業>

「日本の響」は、令和元年より3年間に亘って、「三曲に描かれる能楽の世界」と題し、能をテーマとして開催。三曲には能を題材とする作品が数多く見られ、それらの曲から選りすぐった名曲を、また、尺八本曲よりテーマに沿った曲想の作品を揃え、当協会委嘱の新作も能を題材にした作品で構成して開催。

日 時：令和3年10月2日(土) 一部 12時開演、二部 14時開演、三部 17時開演
 会 場：二十五世観世左近記念・観世能楽堂(銀座 SIX 内)
 構 成：一部 講演会、二部 6曲、三部 6曲
 出演者：会員 70名、客演 8名、講師 2名
 入場者：一部 80名、二部 231名、三部 230名

公1(2) 教育関係普及事業

● 箏の寄贈 <自主事業>

募集・周知：ホームページなどで実施
 応募数：5件 寄贈数：3面(再生品)
 寄贈先：右表の通り
 配 布：12月に「箏の教則本」と併せて贈呈

寄 贈 先	
1	東京都 青梅市立第六中学校
2	東京都 北区立十条台小学校
3	東京都 清瀬市立清瀬第三小学校

● 学校等派遣演奏

① 「学校等への講師派遣、演奏」 <自主事業>

ホームページ上で募集を行ったが、応募が無いので、実施しなかった。

募集・周知：ホームページなどで実施
 対 象：東京都内の小中学校
 内 容：講師派遣及び演奏の実施
 依頼件数：0件 実施件数：0件

② 「文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－」<受託事業(KNTビジネスクリエイト)>

文化庁の選定を受け、学校の体育館等で箏のワークショップと三曲公演を巡回で実施。

期 間：ワークショップ 令和3年11月22日～12月20日

本公演 令和3年12月1日～12月22日

講 師：会員 延 104名を派遣

公演内訳：下表の通り

	巡 回 日		巡 回 先	講師数		参加 会員
	ワークショップ	本 公 演		ワークショップ	本公演	
1	11月22日(月)	12月9日(木)	長崎県 長崎県立盲学校	5名	8名	A
2	11月22日(月)	12月7日(火)	長崎県 東彼杵町立東彼杵中学校	5名	8名	A
3	11月24日(水)	12月8日(水)	佐賀県 鹿島市立七浦小学校	5名	8名	A
4	11月24日(水)	12月3日(金)	熊本県 人吉市立人吉西小学校	5名	8名	B
5	11月25日(木)	12月2日(木)	熊本県 八千代市立八千把小学校	5名	8名	B
6	11月26日(金)	12月1日(水)	熊本県 熊本市立麻生田小学校	5名	8名	B
7	12月17日(金)	12月22日(水)	福岡県 小竹町立小竹小学校	5名	8名	C
8	12月20日(月)	12月21日(火)	福岡県 八女市立上妻小学校	5名	8名	C

[参加会員] (◎:リーダー、○:ファシリテーター、以下五十音順)

A	◎富山清仁	ワケヨッポ	池田和花奈	遠藤千晶	松本史子	
	○芦垣皋盟	本公演	朝香麻美子	遠藤鈴匠	澤村祐司	長岡園美咲
			山下紗綾	吉永真奈		
B	◎大嶋敦子	ワケヨッポ	藤井妙子	望月雅子	山本裕子	
	○武田旺山	本公演	伊藤ちひろ	奥山益勢	田中奈央一	久松雅紗恵
			舩田路山	吉川雅楽巴里		
C	◎花岡操聖	ワケヨッポ	中地麻紀	畠中玲	松野孝子	
	○神 令	本公演	青木滉一郎	市川法慧能	佐々木千香能	中小路奈都子
			長塚梨秋	萩岡由子		

- ③「子供のための伝統文化・芸能体験事業」 <受託事業((公社)日本芸能実演家団体協議会)>
アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会が主催。

次代を担う子供たちが、日本の伝統文化・芸能に触れ、体験することで、日本の文化の価値に対する理解を深め、多様な文化に対する幅広い理解を育んでもらうことを目的として、学校教育と連携した体験・鑑賞プログラムを実施。

	実施日	実施先	講師数	参加会員
1	令和3年 6月28日(月)	江戸川区立下鎌田小学校	5名	A
2	令和3年 12月17日(金)	目黒区立向原小学校	5名	B
3	令和3年 12月21日(火)	渋谷区立常盤松小学校	5名	C
4	令和4年 3月 7日(月)	世田谷区立九品仏小学校	5名	D

[参加会員] (◎:リーダー、○:ファシリテーター、以下五十音順)

A	◎中小路奈都子	○友常毘山	白橋操悠	花岡操聖	日原藤花維柯
B	◎奥山益勢	○清野樹盟	市川法慧能	長岡園美咲	樋口千清代
C	◎吉川雅楽巴里	○川村葵山	池田和花奈	北川雅楽乃	松本史子
D	◎田中奈央一	○安島瑤山	佐久間杜和能	富田華鳳賀	森田博代

- ④「東京都オリンピック・パラリンピック教育支援事業」
<受託事業(東京都オリパラ教育コーディネート事務局)>
～日本の伝統楽器(こと・尺八)を体験、鑑賞しよう～

	実施日	実施先	講師数	参加会員
1	令和4年 3月 7日(月)	私立 白梅学園清修中学校	5名	A
2	令和4年 3月10日(木)	渋谷区立笹塚小学校	5名	

[参加会員] (◎:リーダー、○:ファシリテーター、以下五十音順)

A	大嶋敦子◎	友常毘山○	青野雅楽浪	神立雅美順	福田操明櫻
---	-------	-------	-------	-------	-------

- 箏の教則本等の配布・頒布 <自主事業>
 - ①「箏の教則本」
箏寄贈校に各1冊を配布、会員等の希望者に54冊を頒布。
 - ②「学校音楽教師用テキスト 箏・三絃・尺八の指導」
会員等の希望者に6冊を頒布。
- 学校音楽指導者認定試験及び講習会/学校音楽研修会の実施 <自主事業>
学校音楽指導者認定試験及び講習会/学校音楽研修会は、本年度実施しないこととなった。

公1(3) 協賛・支援事業

● 明治神宮奉納演奏 <協力事業(明治神宮)>

会 場：明治神宮拝殿前舞台

	実 施 日	協力社中と演奏曲
【春の大祭】	令和3年 5月 3日(月祝)	川瀬 露秋 社中 「八千代獅子」
		山川 園松 社中 「惜春」
【秋の大祭】	令和3年 11月 1日(月)	山登 松和 社中 「岡康砧」
		三橋 貴風 社中 「越後鈴慕」

● 「江戸東京の芸能 DISCOVER TOKYO」 <受託事業((公社)日本芸能実演家団体協議会)>

小中学生を対象に、日本舞踊・三味線・落語・箏の伝統芸能に直接触れるワークショップを開催
また、日本舞踊・長唄・演芸・三曲の伝統芸能の鑑賞機会を提供する公演の実施

会 場：江戸東京博物館（墨田区）

	実 施 日	講師数		参加会員
		ワークショップ	公 演	
生田流	令和3年 7月 31日(土)	6名	4名	A
山田流	令和3年 8月 1日(日)	6名	4名	B

[参加会員]（五十音順）

A	公演/ワークショップ	安島瑤山	大嶋敦子	花岡操聖	福田操明櫻
	ワークショップのみ	佐藤操璃空	白橋操悠		
B	公演/ワークショップ	芦垣皋盟	奥山益勢	設楽千聡代	渡理潤子
	ワークショップのみ	市川法慧能	金子未衣勢		

● コロナワクチン職域接種に協力 <協力事業(文化庁)>

新型コロナワクチンの職域接種が文化庁主催にて実施された。

当協会では、20名ずつ2組を申請し、7月から8月にかけて、2回接種をうけることができた。

● 「キッズ伝統芸能体験講師派遣」 <受託事業((公社)日本芸能実演家団体協議会)>

東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)及び公益社団法人日本芸能実演家団体協議会が共催。

子供たちに伝統芸能を体験してもらう事業で14年目を迎えた。企画制作・運営を行う日本芸能実演家団体協議会からの依頼により講師等を派遣。

① 開講式

実施日：令和3年 9月 25日(土)

会 場：国立能楽堂(渋谷区)

内 容：稽古に参加する子供達を集め、主催者の挨拶、講師陣による実演を実施。

講師演奏：「ひぐらし」 奥山益勢、武田博華、長岡園美咲

「一二三鉢返調」川瀬庸輔

② お稽古

期 間：令和3年 10月から令和4年 3月まで

コース	教 室	参加者数	会 場	講師数	参加会員
スタンダードプログラム	箏曲生田流	19名	新宿文化センター	6名	A
	尺 八	8名	芸能花伝舎	2名	B
ユースプログラム	箏曲山田流	20名	新宿文化センター	6名	C

[参加会員]（◎：リーダー、以下五十音順）

A	◎福田栄香	青野雅楽浪	池田和花奈	大嶋敦子	北川雅楽乃	花岡操聖
B	◎山勢麻衣子	奥山益勢	佐久間杜和能	設楽千聡代	武田博華	長岡園美咲
C	◎川瀬庸輔	神令				

③ 発表会

実施日：令和4年 3月29日(火)

会 場：国立劇場大劇場

発表曲：以下を演奏

コース	教室	発表曲
スタンダードプログラム	箏曲生田流	Aクラス「さくら」「うさぎ」
		Bクラス「さくら」「ずいずいずっころばし」
	尺八	「紫鈴法(キッズ版)」「越天楽」
ユースプログラム	箏曲山田流	1クラス「松上の鶴」
		2クラス「ウルマ」

プロ実演：「松竹梅」 福田栄香、山勢麻衣子、設楽千聡代、花岡操聖
 「鹿の遠音」 川瀬庸輔、神令

- 「子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業」 <受託事業(文化庁/長唄協会)>
 文化庁の新政策として伝統文化等を体験・修得できる機会を多く設けるべく実施する「子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業」に応募し、「邦楽チャレンジ」として当該事業を受託した長唄協会から受託。

- ① 鑑賞：邦楽の各ジャンルが順次演奏、三曲協会は「和楽器で世界一周」を演奏。
- ② 体験：参加者が順次、各楽器を体験する場を提供

	実施日	実施会場	講師数	参加会員
1	令和3年11月7日(日)	宮城県白石市	6名	A
2	令和3年11月28日(日)	宮城県利府町	6名	B
3	令和3年12月12日(日)	埼玉県桶川市	6名	C
4	令和4年1月7日(金)	東京都武蔵村山市	6名	D

[参加会員] (五十音順)

A	石本かおり	吉川あいみ	黒田鈴尊	長谷川将山	日原藤花維柯	山下紗綾
B	安嶋三保子	遠藤鈴匠	武田博華	長塚梨秋	舩田路山	山下紗綾
C	安嶋三保子	大山貴善	武田博華	田中奈央一	友常毘山	長塚梨秋
D	青木滉一郎	北川雅楽乃	萩岡松柯	萩岡由子	長谷川将山	花岡操聖

- 「邦楽普及拡大推進事業」 <受託事業(文化庁/トッパン印刷)>
 邦楽は我が国が誇る伝統文化であり、その継承と発展を図るため、大学の部活・サークルを中心に実施。

- ① オンラインWS：流派(生田流、山田流、尺八)毎に、歴史・演奏法等の解説と実演を配信

	実施日	配信内容	出演者	参加会員
1	令和3年11月1日(月)	箏曲山田流編	8名	A
2	令和3年11月1日(月)	尺八編	4名	B
3	令和4年1月31日(月)	箏曲生田流編	9名	C

[参加会員] (役員、以下五十音順)

A	萩岡松韻	朝香麻美子	佐々木千香能	鈴木厚一	田中奈央一
	萩岡松柯	萩岡由子	山下紗綾		
B	川瀬庸輔	神令	藤原道山		
C	牧瀬裕理子	米川敏子	福田栄香	青木鈴慕	
	岩城弘子	帯名久仁子	上條妙子	山本邦山	

- ② 講師派遣：採択3団体の希望する楽曲の作曲者を講師として派遣・指導・模範演奏を実施。

	実施日	採択団体	講師数	参加会員
1	令和3年12月23日(木)	都留文科大学(山梨県)	5名	A
2	令和4年2月19日(土)	津田塾大学	4名	B
3	令和4年3月16日(水)	法政大学	6名	C

[参加会員] (◎:リーダー、○サブリーダー、以下五十音順)

	◎福田栄香					
A	○沢井比河流	井関一博	外山香	長谷川将山	松村エリナ	
B	○平野裕子	池上眞吾	石本かおり	吉川あいみ		
C	○平野裕子	池上眞吾	石本かおり	菊地河山	吉川あいみ	友常昆山

- 江戸博「正月特別開館イベント」 <受託事業(東京都江戸東京博物館)>
 正月の特別開館(常設展無料)にあわせ箏・尺八の新春演奏に会員を派遣。
 実施日：令和4年1月2日(日)・3日(月)
 会場：東京都江戸東京博物館5階 中村座前(墨田区)
 出演等：会員2名を派遣(芦垣皋盟、長岡園美咲)
- 新春和楽器コンサート <協力事業(千代田区社会福祉協議会高齢者活動センター)>
 日時：令和4年1月25日(火)
 会場：かがやきプラザ1階 ひだまりホール(千代田区)
 出演等：会員3名を派遣(福田栄香、大島敦子、舛田路山)
- 第51回邦楽演奏会 <共催事業(邦楽実演家団体連絡会議主催)>
 2022 都民芸術フェスティバル参加公演への協力。2社中が出演。
 日時：令和4年3月27日(月)
 会場：国立劇場小劇場
 出演等：第二部 「吾妻獅子」を演奏(藤井泰和社中)
 第三部 「ひぐらし」を演奏(伊藤松超社中)

公1(4) 普及広報等事業

- 会報の発行 <自主事業>
 - ① 第121号(令和3年5月発行)
 掲載内容 [連載] 地歌・箏曲の先師たち③、第35回三曲奨励会の報告、『キッズ伝統芸能体験』の報告、文化芸術による子供育成事業<巡回公演事業>の報告、第8回日本の響の案内、三曲実技講習会のお知らせ、三曲新進演奏家研修支援事業の研修生募集、「和の音色を継いで未来へ」<寿ぎの宴>の報告・出演者インタビュー(観世清和師、井上八千代師、松本幸四郎丈、宝生和英師)、会員の受賞、他
 - ② 第122号(令和3年12月発行)
 掲載内容 新会長ご挨拶、第12回通常総会の報告、新役員体制・新役員担当表、第54回功労会員表彰、文化芸術による子供育成総合事業<巡回公演事業>の報告、第8回日本の響の報告、秋季三曲名流演奏会の報告、実技講習会の報告、会員の受賞、他
- ホームページ等の普及広報活動 <自主事業>
 協会全般にわたる情報のほか、会報、演奏会情報、各種募集等を掲載。
 - ・ホームページの運営・記事更新の充実
 - ・協会フェイスブックの運営
 - ・その他外部への広報活動

公益事業2 三曲音楽継承者の育成支援及び三曲音楽の向上を主な目的とする事業

公2(1) 三曲奨励会事業

- 三曲奨励会 <自主事業(文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」助成)>
36回目の三曲奨励会を開催
日 時：令和3年12月2日(木) 16時開演
会 場：紀尾井小ホール
構 成：新進演奏家研修修了生4曲を含む計5曲10名出演

公2(2) 研修支援事業

- 新進演奏家研修支援 <自主事業(文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」助成)>
 - ① 令和3年度研修の実施
研修期間：令和3年4月から令和4年3月の間、会員3名が研修受講
研修生：阿部大介(生田流)、友常毘山(都山流尺八)、山下紗綾(山田流)
 - ② 令和4年度研修生の募集・選考
研修期間：令和4年4月から令和5年3月
選 考：令和3年12月、第4回理事会で会員3名を選定、文化庁に助成申請。
研修生：木内麻葉(生田流)、田辺恵山(都山流尺八)、長岡園美咲(山田流)

公2(3) 育成促進事業

- 講演会 <自主事業>
日 時：令和3年10月2日(土) 11時30分～ 第8回日本の響の第一部として開催
演 題：三曲に描かれる能楽の世界
会 場：二十五世観世左近記念・観世能楽堂(銀座SIX内)
講 師：谷垣内和子 師、藤波重彦 師
参加者：80名
- 実技講習会 <自主事業>
日 時：令和3年11月21日(日)、令和3年12月5日(日) 13時30分～16時
会 場：宮城道雄記念館(新宿区)
講習曲：むらさき匂ふ～玉鬘～(四代萩岡松韻作曲)
講 師：箏 萩岡松韻、三絃 上原真佐輝、尺八 青木鈴慕
受講者：箏36名、三絃15名、尺八12名
令和4年5月4日(水・祝)開催の春季三曲名流大会において、受講者による演奏実施。
- 子供演奏会 <自主事業>
コロナ禍のため、昨年に引き続き中止とした。

公2(4) 助成事業

- 全国高等学校箏曲連盟定期演奏会 <協力事業(同連盟)>
調弦の協力を実施
実施日：令和4年1月10日(月・祝)予定であったが、コロナ禍のため開催中止となった。
- 栃木県高等学校文化連盟日本音楽部会発表会 <協力事業(同部会)>
模範演奏と審査員派遣を実施
 - ① 春季発表会
実施日：令和3年6月予定であったが、コロナ禍のため開催中止となった。
 - ② 秋季発表会
実施日：令和3年11月13日(土)
会 場：栃木県教育会館大ホール(宇都宮市)
審査員：理事2名(阿部幸夫、宮下秀冽)を派遣

その他事業1 功労会員表彰事業

● 第54回功労会員表彰 <自主事業>

日時：令和3年6月14日(月)の通常総会終了後に表彰式を予定していたが、コロナ禍のため中止とした。表彰対象者へは表彰状を送付。

表彰者：100名

なお、令和2年度・3年度の受賞者には、令和4年1月7日に明治記念館で開催した新年交歓会への参加を呼びかけ、受賞記念写真を撮影・配布した。

その他事業2 三曲音楽の普及・向上を目的とする交流事業

● 新年交歓会 <自主事業>

日時：令和4年1月7日(金) 16時開宴

会場：明治記念館(港区)

出席者：243名

● 邦楽関係団体との交流

①「邦楽実演家団体連絡会議」へ参加

(公社)日本芸能実演家団体協議会に加盟する邦楽関係14団体で構成される任意団体

事務局：長唄協会(業務受託)

活動内容：都民芸術フェスティバル参加公演「邦楽演奏会」を主催他

②「三曲ネットワーク Japan」へ参加

全国の邦楽関係団体との連携・協力などを目的にした任意団体

参加団体数：23団体

事務局：大阪三曲協会内

活動内容：三曲関係の情報収集・配布など

その他事業3 その他の事業

● 東京芸能人国民健康保険組合事務取扱

保険料徴収ならびにその事務を実施

III その他の報告

1. 会員異動状況(令和4年3月末現在)

(単位：人)

会員内訳	令和2年度末	令和3年度末	増減数	異動内訳
正会員	4,687	4,403	▲ 284	入会者 52名 退会者 336名
生田部	2,248	2,081	▲ 167	
山田部	1,740	1,647	▲ 93	
尺八部	699	675	▲ 24	
賛助会員	0	0		
名誉会員	0	0		
合計	4,687	4,403	▲ 284	

2. 役員の就任状況(令和4年3月末現在)

(役職別 五十音順)

役職	氏名(芸名)	業務執行担当	職業等
会長	廣田 鉦山	代表理事	都山流尺八教授
副会長	萩岡 松韻	事業・普及・研修・渉外担当	山田流箏曲教授
	牧瀬 裕理子	総務・広報・経理担当	生田流箏曲教授

役 職	氏名(芸名)	業務執行担当	職業等
常任理事	青木 鈴慕	事業担当部長	琴古流尺八教授
	中島 一子	経理担当部長	生田流箏曲教授
	中能島 弘子	研修担当部長	山田流箏曲教授
	福田 栄香	普及担当部長	生田流箏曲教授
	藤井 泰和	渉外担当部長	生田流箏曲教授
	山登 松和	広報担当部長	山田流箏曲教授
	米川 敏子	総務担当部長	生田流箏曲教授
理 事	阿部 幸夫	経理担当次長	生田流箏曲教授
	伊藤 松超	事業担当次長	山田流箏曲教授
	上原 真佐輝	研修担当次長	山田流箏曲教授
	川瀬 庸輔	普及担当次長	琴古流尺八教授
	川瀬 露秋	事業担当次長	生田流箏曲教授
	富山 清仁	事業担当次長	生田流箏曲教授
	野坂 惠璃	事業担当次長	生田流箏曲教授
	平野 裕子	広報担当次長	生田流箏曲教授
	藤井 治童	経理担当次長	琴古流尺八教授
	藤井 千代賀	総務担当次長	山田流箏曲教授
	宮下 秀冽	総務担当次長	山田流箏曲教授
	山川 園松	渉外担当次長	山田流箏曲教授
	山木 千賀	広報担当次長	山田流箏曲教授
	山勢 麻衣子	普及担当次長	山田流箏曲教授
米川 文清	研修担当次長	生田流箏曲教授	
監 事	鳥居 名美野		山田流箏曲教授
	水野 香盟		琴古流尺八教授
	矢崎 明子		生田流箏曲教授

3. 名誉会長及び相談役（就任順）

名誉会長	米川 文子	生田流箏曲
	山勢 松韻	山田流箏曲
	川瀬 順輔	琴古流尺八
	富山 清琴	生田流箏曲
相談役	古屋 富蔵	生田流箏曲

4. 専門委員

法 務	古川 晴玄	会 計	水井 竹隆
-----	-------	-----	-------

5. 委員会

委員会名称	委員長	委員会名称	委員長
総務委員会	岸辺 美千賀	第一事業委員会	竹内 鈴白
第一広報委員会	清野 樹盟	第二事業委員会	神 令
第二広報委員会	田辺 頌山	普及委員会	山本 邦山
経理委員会	阿部 むつみ	研修委員会	五月女 文紀
		渉外委員会	野村 峰山

6. 外部団体・機関窓口

外部団体・機関名称	職名・担当者等
邦楽実演家団体連絡会議	(運営委員) 廣田 鉦山 会長
三曲ネットワーク Japan	(副会長) 藤井 泰和 常任理事

7. 事務局職員等に関する事項

パート職員5名

8. 総会及び役員会等に関する事項

(1) 総会の開催

第12回通常総会

日時：令和3年6月14日(月) 14時開会
会場：主婦会館プラザエフ「スズラン」(千代田区)
会員総数：4,687名
出席会員：2,043名(本人出席32名、委任状2,011名)
議案等：第1号議案 令和2年度事業報告承認の件
第2号議案 役員(理事)選任の件
報告事項I 令和3年度事業計画

(2) 理事会の開催 会場：DAYS赤坂見附4階会議室他

第1回(通算第57回) 令和3年5月10日(月)

第1号議案 「春季三曲名流演奏会」中止に伴う費用負担の件
第2号議案 令和2年度事業報告の承認【総会：第1号議案】
第3号議案 役員(理事)候補者の履歴掲載の件
第4号議案 届出団体申請および新入会員の承認
第5号議案 後援名義申請の承認
第6号議案 使用人選任の件

第2回(通算第58回) 令和3年6月14日(月)

第1号議案 会長(代表理事)・副会長・常任理事の選任、役員担当の決定
第2号議案 名誉会長・相談役の委嘱(推薦)
第3号議案 届出団体申請および新入会員の承認
第4号議案 「日本の響」の開催に関する事項
第5号議案 「秋季名流演奏会」の開催概要について

第3回(通算第59回) 令和3年9月13日(月)

第1号議案 委員会体制と委員推薦の件
第2号議案 理事の利益相反取引の承認
第3号議案 「講師候補者リスト」作成の件
第4号議案 令和3年度後半の自主事業の実施について
第5号議案 令和4年度以降の自主事業の実施検討
第6号議案 コスト低減策の検討
第7号議案 「委員会規程」の改定と「組織規程」の制定
第8号議案 届出団体申請および新入会員の承認
第9号議案 後援名義申請の承認

第4回(通算第60回) 令和3年12月6日(月)

第1号議案 事業概要・収支予算報告(新年交歓会)
第2号議案 令和3年度事業計画の変更(事業追加と予算見直し)
第3号議案 令和4年度三曲新進演奏家研修生の選定
第4号議案 令和4年度事業計画の骨格決定
第5号議案 「若手演奏家研修支援制度運営要領」の改訂及び
「手伝い謝金の支払いに関する規程」の改定
第6号議案 理事の利益相反取引の承認
第7号議案 届出団体申請および新入会員の承認
第8号議案 後援名義申請の承認

第5回(通算第61回) 令和4年3月14日(月)

第1号議案 令和4年度第13回通常総会の開催
第2号議案 令和4年度事業計画の承認
第3号議案 「常任理事会運営要領」の制定
第4号議案 理事の利益相反取引の承認
第5号議案 届出団体申請および新入会員の承認
第6号議案 後援名義申請の承認

なお、各理事会においては、毎回、業務執行状況の報告(前回理事会以降)を業務執行役員が行うと共に、令和3年12月6日(月)開催の令和3年度第4回(通算第60回)理事会において、出席した各理事は、自己の職務の執行状況を報告した。

[役員のリ理事会出席状況] (第1回は、役員改選前のため割愛した。)

役職名	氏名(芸名)	第2回(6/14)	第3回(9/13)	第4回(12/6)	第5回(3/14)
会長	廣田 銚山	○	○	○	○
副会長	萩岡 松韻	○	○	○	○
	牧瀬 裕理子	○	○	○	○
常任理事	青木 鈴慕	○	○	○	○
	中島 一子	○	○	○	○
	中能島 弘子	○	○	○	○
	福田 栄香	○	○	○	○
	藤井 泰和	○	○	○	○
	山登 松和	○	○	○	○
	米川 敏子	○	○	○	○
理事	阿部 幸夫	○	○	○	-
	伊藤 松超	○	○	○	○
	上原 真佐輝	○	○	○	○
	川瀬 庸輔	○	○	○	○
	川瀬 露秋	-	○	○	○
	富山 清仁	○	○	○	○
	野坂 恵璃	○	○	○	○
	平野 裕子	-	○	-	○
	藤井 治童	-	-	-	-
	藤井 千代賀	○	○	○	○
	宮下 秀冽	○	○	-	○
	山川 園松	-	-	-	-
	山木 千賀	○	○	○	○
	山勢 麻衣子	○	○	○	○
	米川 文清	○	○	○	○
監事	鳥居 名美野	○	-	-	-
	水野 香盟	○	○	○	○
	矢崎 明子	-	-	○	-

(3) 監事監査の実施 会場：NATULUCK赤坂6階会議室
令和3年5月7日(金)

(4) 常任理事会の開催 会場：NATULUCK赤坂6階会議室

第1回 令和3年7月12日(月)

1. 新役員体制の確認
2. 各担当部 委員会メンバーの選出について
3. 常任理事会の定例開催について
4. 役員利益相反取引に関して
5. 令和3年度の今後の事業について(報告、意見交換)
6. 各担当事業におけるコスト低減策の検討依頼
7. 後援名義申請の承認について
8. 外部団体の総会等出席報告

第2回 令和3年8月9日(月)

1. 新役員体制の確認と委員会委員推薦の件
2. 役員利益相反取引の承認について

3. 「講師候補者リスト(仮称)」の作成について
4. 令和3年度後半の自主事業の実施について(各担当部より)
5. 令和4年度以降の自主事業計画の検討
6. 各担当事業におけるコスト低減策の検討(各担当部より)
7. 届出団体の申請および新入会員の承認について
8. 後援名義申請の承認について

第3回 令和3年11月22日(月)

1. 令和3年度事業実施状況と収支見通し(事業計画比)
2. 役員の利益相反取引の承認について
3. 令和4年度事業計画の確認(主な自主事業計画の概要/収支計画)
4. 規程改定について
5. 届出団体の申請および新入会員の承認について
6. 後援名義申請の承認について

第4回 令和4年1月17日(月)

1. 令和3年度事業実施状況と収支見通し
2. 「令和4年度事業計画書」の確認(主な事業の概要/収支計画を含め)
3. 当面の事業・会議日程等
4. 届出団体の申請および新入会員の承認について
5. 後援名義申請の承認について
6. その他

第5回 令和4年2月28日(月)

1. 「令和4年度事業計画書」の確認
2. 「常任理事会運営規定」の制定について
3. 届出団体の申請および新入会員の承認について
4. 後援名義申請の承認について
5. 理事会付議案件の確認
6. その他

[業務執行役員の常任理事会出席状況]

役職名	氏名(芸名)	第1回(7/12)	第2回(8/9)	第3回(11/22)	第4回(1/17)	第5回(2/28)
会長	廣田 銃山	○	○	○	○	○
副会長	萩岡 松韻	○	○	○	○	○
	牧瀬 裕理子	○	-	○	-	○
常任理事	青木 鈴慕	○	○	○	○	○
	中島 一子	○	○	○	○	○
	中能島 弘子	○	-	○	○	○
	福田 栄香	○	○	○	○	○
	藤井 泰和	○	○	○	○	○
	山登 松和	○	○	○	○	○
	米川 敏子	○	○	○	-	○

(5) 各委員会の開催

- ① 第一広報委員会 令和3年 4月23日(金)、9月28日(火)、11月5日(金)、
令和4年 2月8日(火)、3月10日(木)、3月31日(木)
- ② 第二広報委員会 令和3年10月9日(土)

9. 寄付金に関する事項

会員に対する寄付金募集を、会報122号(令和3年12月発行)で周知した。(振込依頼書を同封)

寄付金は以下の通り(令和3年4月~令和4年3月)

件数: 178件

金額: 1,194千円

平成29年9月に税額控除対象法人として認可が降りた。寄付金は税額控除対象寄付金となる。

以上